



やる気もりもり明野の子

# 明野



4つの気の充実～元気（げんき）・本気（ほんき）・根気（こんき）・勇氣（ゆうき）～

## スマホの影響

校長 谷川 充穂

2017年も残すところ1週間余りとなりました。

明野小学校の来年の目標は、「失敗を恐れない勇氣をもとう」「失敗でくじけず、最後までやり抜く根気をもとう」。にしようと考えています。

それは、さらなる『やる気もりもり明野の子』を目指し、6年生の子どもたちが、自分の考えや主張を堂々と言える子になること。相手の心を気持ち良くさせる挨拶をする子になること。これを目標に各学年、発達段階に合わせて、取り組むことにします。

『間違いは宝だ』を実践します。トーマスエジソンの言葉に「失敗ではない。うまくいかない方法を一万通り発見しただけだ。」と、あるそうです。『失敗や間違いは成功の礎なのだ』という前向きな考え方でしょう。

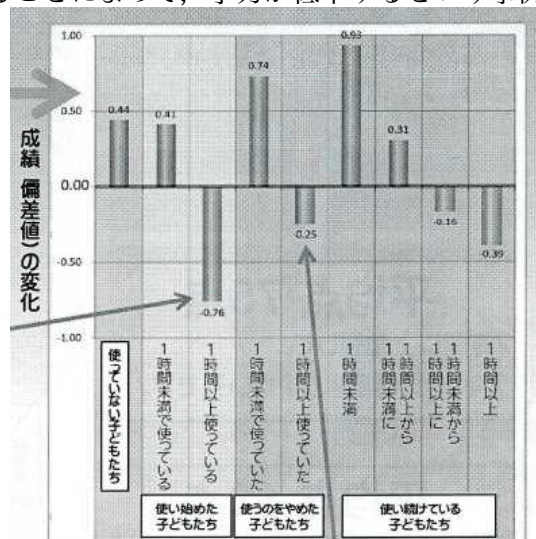
必要感のある、課題を設定することにより、やる気を引き出し、課題解決のために、自分の考えをどんどん出せる子どもたちにしたい。そのためには、チャレンジすることを褒めることが大事です。すべてがうまくいくはずがありません。失敗することの方が多いでしょう。それを認めることが、子どもたちのさらなる「やる気」を引き出すことと考えます。

来年も「やる気もりもり明野の子」に全員がなれるよう、教職員一丸となって取り組んでいきますので、応援よろしくお願いいたします。

せっかくやる気を出して勉強しても、スマホを使いすぎることによって、学力が低下するという事例が出ています。東北大学加齢医学研究所（川島隆太教授ら）による調査結果です。

### このグラフから

- ・ 1時間より使用時間が少ない子どもたちは成績が上がっている。
- ・ 使い始めた子どもたちは、1時間以上使っていると成績が下がる。
- ・ やめても、スマホを1時間以上使っていた子どもたちは、成績が下がっている。



スマートフォンの使用状況  
平成26～27年度の経年変化分析から

勉強は30分もしないけれどスマホをもっていない子どもの学力テストの平均点は63点。2時間以上勉強するけれど、4時間以上スマホを使う子どもの平均点は58点。という結果もあります。

### その他の衝撃的な研究結果

- ・ スマホを使った、「言葉調べ」のとき、脳は働いていない。辞書を使うと、脳が働く。
  - ・ 授乳時のスマホは危険。スマホに預けられた子どもは、他者の表情を読み取る能力が極めて低い。
- 詳しい情報は、「学習意欲の科学的研究に関するプロジェクト」を検索してください。

明野小学校6年生の現状(全国学力・学習状況調査質問紙)は、携帯及びスマートフォン所持率50%。テレビゲーム等1時間以上する割合は62%。テレビ等視聴1時間以上85%、2時間以上54%となっています。

さて、明日から冬休み、長期休業中は生活リズムが崩れがちです。「早寝早起き朝ご飯」を実践するとともに、有意義な時間の過ごし方をお子さんと話し合ってください、充実した冬休みになることを願っています。

# 事故のない意義のある冬休みに！

長い冬休みに入ります。冬休みにしかできないことをたくさん取り組みましょう。そして安全に過ごし、楽しい冬休みを送ってほしいと思います。

## ○自然体験や地域活動への積極的参加を！

北海道ならではの冬の体験や年末年始の地域活動に積極的に参加をして社会性を育てましょう。

### 【町会行事】

- 1 / 7 工作教室（スノードーム）
- 1 / 8 もちつき大会

## ○生活リズムのある生活を！

年末年始などで生活リズムが崩れがちな時期です。目標をしっかりとたてて過ごさせましょう。家族の一員として、一つでもよいので仕事を任せ、続けて取り組ませることも大切です。

## ○事故の防止を！

冬型の交通事故防止から身を守る事を徹底しましょう。ご家庭でも繰り返し指導をお願いします。路上でのそり遊びは厳禁です。除雪の雪山からの飛び出しも絶対しないようご指導願います。

## 1月の行事予定

22日（金）～

16日（火）冬期休業



- 1日（月）元旦 年始休業（3日まで）
- 4日（木）学校閉鎖日
- 5日（金）学校閉鎖日
- 8日（月）町会もちつき大会（10:00～）  
町内会館
- 17日（水）3学期始業式 一斉下校  
交通安全指導（～19日）

1月17日 全員

元気に会いましょう！



**子ども相談支援センター**  
相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

- 電話相談  
☎ 0120-3882-56  
(無料、毎日24時間対応)
- メール相談  
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp  
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。
- 来所相談  
(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)  
子ども相談支援センター  
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階  
※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。  
URL: <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>

## 図書コーナーにて



図書コーナーには今、子ども達に人気のコーナーがあります。

『サンタさんにお問い合わせメッセージ』です。思い思いの言葉を書いてカードを準備しています。

- 【みんなが健康でありますように】
- 【しおりがたくさんもらえますように】
- 【サバイバルシリーズがたくさんほしい】

七夕の短冊感覚で、願い事を書いています。みんなで相談しながら、頭を合わせて書いている姿も見られます。

サンタさん！子ども達の思いを叶えてあげてください。よろしくお願いいたします。

12月の参観日には、多数来校いただきありがとうございました。子ども達が生き生きと学習に取り組む姿が見られた事と思います。参観日では教室内や廊下での私語や不必要な子ども達への声かけ、授業最中のスマホの使用など保護者の少し気になる光景が見られました。

担任達は児童一人一人の『主体的で対話的な深い学び』を目指して授業を進めていますが、参観日の授業公開の中で、先述のような場面が見受けられた事を残念に思います。

『子は親の鏡』という言葉もあります。子ども達の主体的な学習を支えていくのも保護者の役割の一つであると考えます。そのことをご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

**平成30年度の学級数に関係します。年度末の転出予定がありましたら、早めに担任までお知らせ下さい。**